

第55回

日本医療福祉設備学会

併設展示：医療福祉設備展 2026

学会テーマ

危機を乗り越えるホスピタルエンジニア

日時： 2026年 11月27日（金） 28日（土）

会場： 一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）

学会長： 小林 健一（国立保健医療科学院）

副学会長： 小菅 瑠香（芝浦工業大学）

高橋 新一（ニシム電子工業株式会社）

中島 章夫（杏林大学）



企画セッション（講演・シンポジウム）予定

「病院建築の人材育成を考える」 中山茂樹（HEAJ会長、千葉大学） 笥淳夫（JIHa会長、工学院大学）

「看護職は病院建築をどう見ているか」 秋山正子（マギーズ東京） 勝山貴美子（日本医科大学）

「誰が医療費を負担するのか？：費用対効果評価制度の現在」 福田敬（国立保健医療科学院）

ほか



学会に関する問合せ先：第55回日本医療福祉学会事務局

一般社団法人日本医療福祉設備協会（HEAJ）内

電話：03-3812-0257

メール：heaj-gakkai55@a-gias.jp

URL：https://www.heaj.org

	第1会場 [2階 講堂]	第2会場 [2階 中会議室1・2]	展示
9:00	開場時間 8:45 受付開始 9:00		
9:15	■開会式 小林健一 (学会長)		
9:30	シンポジウム① ■看護職は病院建築をどう見ているか 座長: 小菅瑠香 (芝浦工業大学) 1.看護実践の視点からみた病院建築 講師: 秋山正子 (認定特定非営利活動法人マギーズ東京) 2.看護管理の視点からみた病院建築 講師: 勝山貴美子 (日本医科大学)	講演② ■AI活用による次世代スマート物流プラットフォームの社会実装 座長: 島田正司 (小西医療器(株)) 1.AI活用による次世代スマート物流プラットフォームの社会実装 講師: 竹下康平 (東京慈恵会医科大学)	
10:00			
10:15			
10:30			
10:45	講演① ■看護マネジメントから考える病院建築のあり方 座長: 渡辺玲奈 (竹中工務店) 1.新病院における河北看護BASEモデル®での病棟運用 講師: 椎橋依子 (河北総合病院) 2.新病院におけるユニバーサル外来の運用 講師: 内山真弓 (日本医科大学武蔵小杉病院)	シンポジウム④ ■サージカルスモークに対する設備的アプローチ ー手術室システム全体での現実解を探るー 座長: 山田二三歩 (横浜市立大学附属市民総合医療センター) 1.臨床現場から見たサージカルスモーク対策の現実と限界 講師: 中山知香 (埼玉県済生会川口総合病院) 2.サージカルスモーク問題に対する設備的アプローチ ー局所排煙に頼らない現実的対策ー 講師: 内田聡 ((株)セントラルユニ)	
11:00			
11:15			
11:30			
11:45			
12:00	ランチョンセミナー ランチョンセミナーは、共催企業によるお弁当付きセミナーです。 学会受付で、各セミナー開催日の午前9時より「ランチョンセミナー参加券」を配布いたします。	ランチョンセミナー① ■集中治療領域 最前線:遠隔ICUの取り組みと、遠隔ICU支援センターの全貌 共催: (株)セントラルユニ 座長: 堂下典子 (戸田建設(株)) 講師: 高木俊介 (横浜市立大学医学部附属病院)	展示会
12:15			
12:30			
12:45			
13:00			
13:15	シンポジウム② ■災害とパンデミックがもたらした、病院の現在地とあるべき姿 ー変化する医療環境における病院BCPの再定義と設備計画のあり方ー 座長: 河野哉穂 ((株)大林組) 1.病院のBCPの基本的な考え方 ー過去の災害事例からの教訓を踏まえてー 講師: 富尾淳 (国立保健医療科学院) 2.運用データを活用した設備設計による機器能力の最大運用 講師: 古澤洵 ((株)大林組) 3.AIによる設備の予知保全・維持管理の高度化 ー異常検知技術の実適用事例ー 講師: 中澤宣貴 (ブレインズテクノロジー(株))	シンポジウム⑤ ■手術部門先端トレンド 座長: 中島章夫 (杏林大学) 1.デザインと機能を両立した『魅せる』最先端ロボット手術室 講師: 前田祐助 (赤坂見附前田病院) 2.機能強化棟 (C棟) 増築手術部門拡張計画 講師: 瀬島啓史 (東京科学大学病院) 3.天井照明型手術室の導入事例 講師: 湯浅篤哉・竹重正崇 ((株)大林組)	
13:30			
13:45			
14:00			
14:15			
14:30			
14:45			
15:00	シンポジウム③ ■病院建築の人材育成を考える 座長: 小林健一 (国立保健医療科学院) 1.HEAJ (日本医療福祉設備協会) の場合 講師: 中山茂樹 (千葉大学、HEAJ会長) 2.JIHa (日本医療福祉建築協会) の場合 講師: 寛淳夫 (工学院大学、JIHa会長)	シンポジウム⑥ ■医療安全の危機を乗り越える医療機関内の電波管理～無線LANを中心に～ 座長: 新秀直 (東京大学病院) 1.医療現場における無線LANの利用と問題点 講師: 花田英輔 (佐賀大学) 2.建築部材の電波特性と建物内での電波伝搬について 講師: 遠藤哲夫 (大成建設(株)) 3.無線LANと建築設計上の留意点 講師: 小長谷浩司 (シスコシステムズ合同会社東日本公共・広域ソリューションズ エンジニアリング本部)	
15:15			
15:30			
15:45			
16:00			
16:15			
16:30			
16:45			
17:00			
18:00			

	第3会場 [2階 中会議室3・4]	第4会場 [1階 特別会議室1〜3]	展示
9:00			展示会
9:15			
9:30	講演③ 9:30~10:30 ■自律搬送ロボットの病院への導入・評価と建築への適応 座長：石橋達勇 (北海学園大学) 1. ロボット導入のポイントと導入現場の生の声 講師：大澤龍生 (大成建設(株)) 2. 自律搬送ロボットを導入する急性期病院の計画・設計 講師：内田敏郎 ((株)佐藤総合計画)	一般演題① 9:30~10:30 ■感染制御ほか 座長：尾方社行 (東京都立大学)、伊藤昭 ((株)A&A Architects) 1. Pandemic Readyを実現する技術開発 山本武 (清水建設(株)) 2. 医療施設における感染対策設計の概要 坂田敦志 ((株)佐藤総合計画) 3. 代表的な細菌および芽胞形成菌に対する効果的な紫外線C (UV-C) の照射方法の検討 菊地原紀裕 (シーバイエス(株)) 4. 手術室の色の変化について 本田珠菜 ((株)セントラルユニ)	
9:45			
10:00			
10:15			
10:30			
10:45	講演④ 10:45~11:45 ■海外のホスピタルエンジニア〜米国の展望 (IFHE会議2026より) とドバイの病院視察報告 座長：小菅瑠香 (芝浦工業大学) 1. ドバイ病院視察報告 講師：森村剛 ((株)森村設計) 2. 米国の国際会議報告 講師：平山禎久 (ピーエス(株))	一般演題② 10:45~11:45 ■省エネルギー 座長：室殿一哉 ((株)佐藤総合計画)、金勲 (芝浦工業大学) 5. 低温給湯システムの開発 巽大輝 ((株)竹中工務店 東京本店) 6. 都内初のZEBホスピタルの実現と普及 水野真広 (清水建設(株)) 7. 医療施設の空調熱源デマンドレスポンス制御の動向 辻裕次 (清水建設(株)) 8. 川崎市立川崎病院における空調自動制御チューニングによる省エネルギー効果 高草智 ((株)森村設計)	
11:00			
11:15			
11:30			
11:45			
12:00	ランチョンセミナー② 12:00~13:00 ■医療施設におけるエネルギーサービスの導入とそのメリット 共催：東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株) 座長：片山敬英 (東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)) 講師：浅川伸一郎 (東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株))	■HEAJ理事会 12:00~13:00	
12:15			
12:30			
12:45			
13:00			
13:15	シンポジウム⑦ 13:15~14:45 ■「ごちゃまぜとおうちに帰ろう」/ 地方と都市の医療のこれから 座長：室殿一哉 ((株)佐藤総合計画) 1. 「地域ごちゃまぜ病院」のすすめ 講師：武久洋三 (平成医療福祉グループ) 2. 「さあ、おうちに帰ろう。」/ 多死社会日本の課題解決への道程 講師：水野慎大 (医療法人社団 ほむら) おうちに帰ろう。病院)	一般演題③ 13:15~14:30 ■医療福祉施設設計 座長：石橋達勇 (北海学園大学)、平山禎久 (ピーエス(株)) 9. 大学病院における設備設計思想の変遷に関する一考察 高田隆司 ((株)大林組) 10. 分散看護拠点でのセル看護における看護業務評価と病棟空間評価の関係 須田真史 (秋田県立大学) 11. 急性期病院における病棟計画の変遷 一医療福祉建築賞受賞作品を対象とした分析一 坂本小百合 ((株)佐藤総合計画) 12. 医療福祉施設におけるコンバージョンに関する研究 宮原希美 (芝浦工業大学 攻) 13. ベッドサイド見守り支援システムの導入による夜勤看護師の歩数への影響 前田陽子 (NTT東日本札幌病院)	
13:30			
13:45			
14:00			
14:15			
14:30			
14:45			
15:00	講演⑤ 15:00~16:00 ■エネルギー価格の動向および省エネへの取り組み 座長：片山敬英 (東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)) 1. エネルギーサプライヤー側から見たイラン情勢などを踏まえたエネルギー情勢や価格動向について 講師：古元美帆 (東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)) 2. エネルギーユーザー側から見たエネルギーコストの病院経営や新病院計画に与えるインパクトとその低減策 講師：岡田敦 (シッパヘルスケアリサーチ&コンサルティング(株))		
15:15			
15:30			
15:45			
16:00			
16:15			
16:30			
16:45	懇親会 16:45~17:45 学会参加者、出展企業の皆様の懇親の場を設けてさせていただきます。(会費：1,000円、当日集めさせていただきます)		
17:00			
18:00			

	第1会場 [2階 講堂]	第2会場 [2階 中会議室1・2]	展示
9:00	開場時間 8:45 受付開始 9:00		展示会
9:15			
9:30	講演⑥ 9:30~10:30 ■誰が医療費を負担するのか? : 費用対効果評価制度の現在 座長: 小林健一 (国立保健医療科学院) 1.誰が医療費を負担するのか? : 費用対効果評価制度の現在 講師: 福田敬 (国立保健医療科学院)	シンポジウム⑪ 9:30~10:30 ■病院設備を語ろう! 座長: 不破徹生 ((株)日本設計) 1.病院設備設計45年を振り返る 講師: 鈴木明文 (日本医療福祉設備協会) 2.座談会「病院設備を語ろう!」 講師: 鈴木明文 (日本医療福祉設備協会) 講師: 伊藤昭 ((株)A&A Architects) 講師: 篠原史彦 ((株)日本設計)	
9:45			
10:00			
10:15			
10:30			
10:45	シンポジウム⑧ 10:45~11:45 ■今の病院プロジェクトの進め方、これしかない? 統合病院 座長: 中田康将 (清水建設(株)) 1.統合病院プロジェクト①川西市立総合医療センター 講師: 作田哲也 (社会福祉法人川西市社会福祉協議会) 2.統合病院プロジェクト②米沢市立病院・三友堂病院 講師: 中山隆 (三友堂病院)	シンポジウム⑫ 10:45~11:45 ■危機を乗り越えるホスピタルエンジニア認定ホスピタルエンジニアのこれから 座長: 高橋新一 (ニシム電子工業(株)) 1.オペ室での单相200Vの配線に関してインシデントの経験 講師: 山崎大樹 (東邦大学医療センター佐倉病院) 2.災害時におけるアマチュア無線を利用した通信手段構築計画について~三鷹市×杏林大学~ 講師: 中島章夫 (杏林大学) 3.ダイヤモンド・プリンセス号の受入れ経験とJCI認証における施設管理の重要性 講師: 福澤健士 (シナプティックメディカルジャパン(株))	
11:00			
11:15			
11:30			
11:45			
12:00	ランチョンセミナー ランチョンセミナーは、共催企業によるお弁当付きセミナーです。 学会受付で、各セミナー開催日の午前9時より「ランチョンセミナー参加券」を配布いたします。	ランチョンセミナー③ 12:00~13:00 ■重粒子線を用いた新しいがん治療へのアプローチ 共催: グリーンホスピタルサプライ(株) 座長: 瀬川悦永 (大阪重粒子線施設管理(株)) 講師: 山崎秀哉 ((公財)大阪国際がん治療財団大阪重粒子線センター)	
12:15			
12:30			
12:45			
13:00	■次期学会長挨拶 13:00~13:15 室殿一哉 ((株)佐藤総合計画)		
13:15	シンポジウム⑨ 13:15~14:45 ■建設物価高騰の中での病院建築 座長: 中田康将 (清水建設(株)) 1.建設物価高騰の中での病院建築の現状 講師: 室殿一哉 ((株)佐藤総合計画) 2.WAM融資からみる病院建設の動向 講師: 堀井正崇 (独立行政法人 福祉医療機構) 3.建設費高騰における病院建築の課題 講師: 中山茂樹 (千葉大学)	講演⑦ 13:15~14:45 ■感染管理と空調設備設計の国際潮流 座長: 不破徹生 ((株)日本設計) 1.室内空気環境と感染管理の基本的な考え方 講師: 金勲 (芝浦工業大学) 2.換気・空調と感染管理に関する国際動向 講師: 尾方壮行 (東京都立大学)	
13:30			
13:45			
14:00			
14:15			
14:30			
14:45			
15:00	シンポジウム⑩ 15:00~16:30 ■医療施設のZEB達成へのアプローチ 座長: 鈴木明文 (日本医療福祉設備協会) 1.学識者の視点からZEB達成への提言 講師: 尾方壮行 (東京都立大学) 2.協会ZEB委員会での活動紹介・冊子発行に向けた中間報告 講師: 横山大毅 ((株)久米設計)	シンポジウム⑬ 15:00~16:30 ■NICUに求められる光・音環境 座長: 郡明宏 (鹿島建設(株)) 1.NICUガイドラインの国際比較 講師: 辻吉隆 (日本医療福祉設備協会) 2.NICUにおける育む環境づくり 講師: 篠原優子 (ドレーゲル(株)) 3.NICUに求められる環境とは: 臨床の立場から 講師: 熊坂栄 (東京かつしか赤十字母子医療センター)	
15:15			
15:30			
15:45			
16:00			
16:15			
16:30	■閉会式 16:30~16:45		
16:45			
17:00			
18:00			

※都合により、講演（発表）が中止もしくは変更になる場合がございます。※当プログラムは、2026年8月27日時点のものです。※最新のプログラム（講師、発表者および演題など）は、当学会ホームページでご確認ください。

	第3会場 [2階 中会議室3・4]	第4会場 [1階 特別会議室1〜3]	展示
9:00			
9:15			
9:30			
9:45			
10:00			
10:15	シンポジウム⑭ 10:15〜11:45	一般演題④ 9:30〜10:30 ■臨床工学1 座長：高橋新一（ニシム電子工業(株)）、 山田二三歩（横浜市立大学附属市民総合医療センター） 14.医療型障害児入所施設・療養介護施設における臨床工学技士常駐化の取り組みとその有用性 田摩恵吾（社会医療法人財団聖フランシスコ会姫路聖マリア病院） 15.UHF帯RFIDを用いた小型医療機器の所在管理—臨床導入に向けた基礎的検討— 小山内来葵（杏林大学） 16.IABP駆動音の時間変動特性と心理音響評価 本塚旭（埼玉医科大学） 17.深層学習を用いた超音波ガイド下穿刺における血管領域自動検出手法の検討 池田優真（湘南工科大学）	
10:30	■ナースコールシステムのこれから〜スマートフォンとAI活用〜 座長：花田英輔（佐賀大学） 1.ナースコールシステムにおけるAI活用の在り方 講師：山倉智貴（名電通(株)） 2.ナースコールシステムに用いられるべき移動体通信システム 講師：前田雄介（ソフトバンク(株)） 3.ナースコールシステムのこれから〜スマートフォンとAI活用〜 講師：安藤智昭（(一社)インターホン工業会）		
10:45		一般演題⑤ 10:45〜11:45 ■臨床工学2 座長：都明宏（鹿島建設(株)）、不破徹生（(株)日本設計） 18.医療機器関連インシデントの再発防止策を生成可能なローカルLLMの構築 木村葵（湘南工科大学） 19.機械学習による騒音環境下での医療機器アラームの識別モデル 高橋禅聖（湘南工科大学） 20.画像認識技術による医用テレメータの受信障害検出AIの検討 山崎藍生（湘南工科大学） 21.看護職が引き起こした医療機器のインシデント事例の傾向分析 石田開（湘南工科大学）	
11:00			
11:15			
11:30			
11:45			
12:00	ランチョンセミナー④ 12:00〜13:00 ■病院DX：医療現場の“見えない滞流”をどう変えるか -看護の視点とデータ・DXで考える持続可能な病院運営- 共催：清水建設(株) 座長：小林伸江（清水建設(株)） 講師：宮崎隆（東京都立病院機構 東京都立大塚病院） 講師：中田康将（清水建設(株)）		
12:15			
12:30			
12:45			
13:00			
13:15	シンポジウム⑮ 13:15〜14:45 ■チーム医療を支える専門家の視点からみた病院建築 座長：堂下典子（戸田建設(株)） 1.感染管理認定看護師の視点から考える病院施設 講師：奥川麻美（東京医科大学病院） 2.リスクマネージャーの視点から考える病院施設 —「足し続ける安全策」から考える患者と職員を守る環境— 講師：吉永貴世美 （医療法人社団城東桐和会 タムスさくら病院江戸川） 3.病床管理担当者の視点から考える病院施設 講師：中島文江 （地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター）	一般演題⑥ 13:15〜14:15 ■医療福祉設備 座長：花田英輔（佐賀大学）、新秀直（東京大学病院） 22.8Hzシェイキング刺激装置が高齢者の体幹筋筋電図周波数特性に及ぼす即時的影響 姚潤宏（学校法人城西医療学園 日本医療科学大学） 23.急性期病院における業務用スマートフォン導入が院内コミュニケーションシステムに与えた影響 —社会技術システム（STS）理論を用いた自由記載の質的記述的分析— 奥秋幸子（地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立多摩総合医療センター） 24.医療機器不具合報告におけるIMDRF互換性に向けた標準用語の使用状況実態調査 藤井清孝（北里大学） 25.ビット列解析による医用テレメータの電波識別手法の検討 川道学（埼玉医科大学）	
13:30			
13:45			
14:00			
14:15			
14:30			
14:45			
15:00	講演⑧ 15:00〜16:30 ■病院機能評価の視点から見た病院設備・環境マネジメント 座長：宮崎隆（東京都立病院機構 東京都立大塚病院） 1.事務系サバイヤーの視点から病院建築・環境・設備・機能を考える 講師：小峰俊一（日本医療機能評価機構） 2.看護系サバイヤーの視点から病院建築・環境・設備・機能を考える 講師：若林留美（市立青梅総合医療センター）		
15:15			
15:30			
15:45			
16:00			
16:15			
16:30			
16:45			
17:00			
18:00			

『危機を乗り越えるホスピタルエンジニア』

一般社団法人日本医療福祉設備協会（HEAJ）主催の「第55回日本医療福祉設備学会」を、2026年11月27日（金）・28日（土）の2日間、一橋講堂（東京都千代田区）において開催することとなりました。

第55回の設備学会ではテーマを『危機を乗り越えるホスピタルエンジニア』としました。今日のわが国の病院は、さまざまな危機が取り巻く厳しい状況下にあります。これらの危機を乗り越えてゆくために、ホスピタルエンジニアが果たす役割は大きいと考え、学会テーマとして設定した次第です。

【災害という危機】地震や水害など自然災害に多く見舞われるわが国では、災害発生時にも病院機能が止まらずに継続することが重要です。建築設備面からの災害対策・事後対応、病院の事業継続について考えたいと思います。

【感染という危機】COVID-19パンデミックでは「換気の悪い密閉空間」がリスク要因とされ、室内の換気について関心が高まりました。HEAJが刊行している病院設備設計ガイドライン・空調設備編（HEAS-02）は建築設計者の指針となっていますが、あらためて感染管理における建築設備・施設管理の役割について考えたいと思います。

【物価高騰という危機】近年の物価高騰は病院の施設整備に大きく影響しています。病院はエネルギー消費量が大きいため、維持管理費用を抑える省エネルギー化が求められています。施設の維持管理と物価高騰という観点から考える機会を設けたいと思います。

設備学会は学際的な集いであることが特徴で、医療機器メーカーや建築関係者だけでなく、医師・看護師・臨床工学技師など多くの臨床家にも参加いただいています。病院にかかわる多種多様な領域の専門家・実践者のニーズに応える企画セッション（講演・シンポジウム）、一般演題セッションについて準備を進めています。

また今回も前回と同様に、学会会場の一部において企業展示・情報交換の場を設け、参加者どうしの交流を盛り上げていきたいと考えております。

このたびの設備学会において皆様に積極的なご参加をいただき、活発な意見交換の場としていただければ主催関係者の望外の喜びです。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

第55回日本医療福祉設備学会

学会長 小林 健一

国立保健医療科学院 上席主任研究官
H E A J 理事

会 場 一橋講堂 2階ホワイエ

（出展企業 50音順）

株 式 会 社 ア イ ソ テ ッ ク
ア ズ ビ ル 株 式 会 社
音 羽 電 機 工 業 株 式 会 社
一 般 社 団 法 人 イン タ ー ホ ン 工 業 会
エ ア ・ ウ ォ ー タ ー 防 災 株 式 会 社
株 式 会 社 オ カ ム ラ
株式会社コスモトレードアンドサービス
株 式 会 社 佐 藤 総 合 計 画
清 水 建 設 株 式 会 社
セ ム リ ン ク ス 株 式 会 社 2026年10月1日より住友電設株式会社より社名変更しました
ソ フ ト バ ン ク 株 式 会 社
ニ シ ム 電 子 工 業 株 式 会 社 東 京 支 店
日 本 空 調 サ ー ビ ス 株 式 会 社
ピ ー エ ス 工 業 株 式 会 社
独立行政法人福祉医療機構（WAM）
株 式 会 社 フ ジ タ
菱 機 工 業 株 式 会 社

懇親会のお知らせ

会 場 一橋講堂 第3会場

11月27日(金)16：45～17：45

当日受付 参加自由

会費制(1,000円)当日受付にて、開催いたします。
皆様の情報交換の場としてご活用頂ければ幸いです。

参加費

事前登録参加費

	(税込)
非会員	13,000円
会 員	10,000円
学 生	1,000円

事前登録について

次の利点がある事前登録をご利用ください。

- ・事前登録を前提とした参加費設定
- ・会員・学生を対象とした割引料金
- ・参加章の事前送付（当日、受付不要）
- ・予稿集の事前送付（講演・発表概要の事前確認）

事前登録がお済みの方は、当日は受付は必要ございませんので、各会場入り口で、事前に送付された参加章を提示のうえ、会場へお入りください。

事前登録の受付期間

2026年7月22日(水) ～ 11月6日(金)

当日登録参加費

事前登録の受付期間終了後は、当日登録のみのご案内になります。

	(税込)
当日登録参加費 (割引区分設定なし)	15,000円

当日登録について

予稿集は、発刊部数に限りがあります。

当日登録では、予稿集をお受取りになれない場合がありますことを、予めご了承ください。なお、事前登録では、学会開催前に全員の方へ予稿集を送付します。

当日登録の受付開始時間・場所

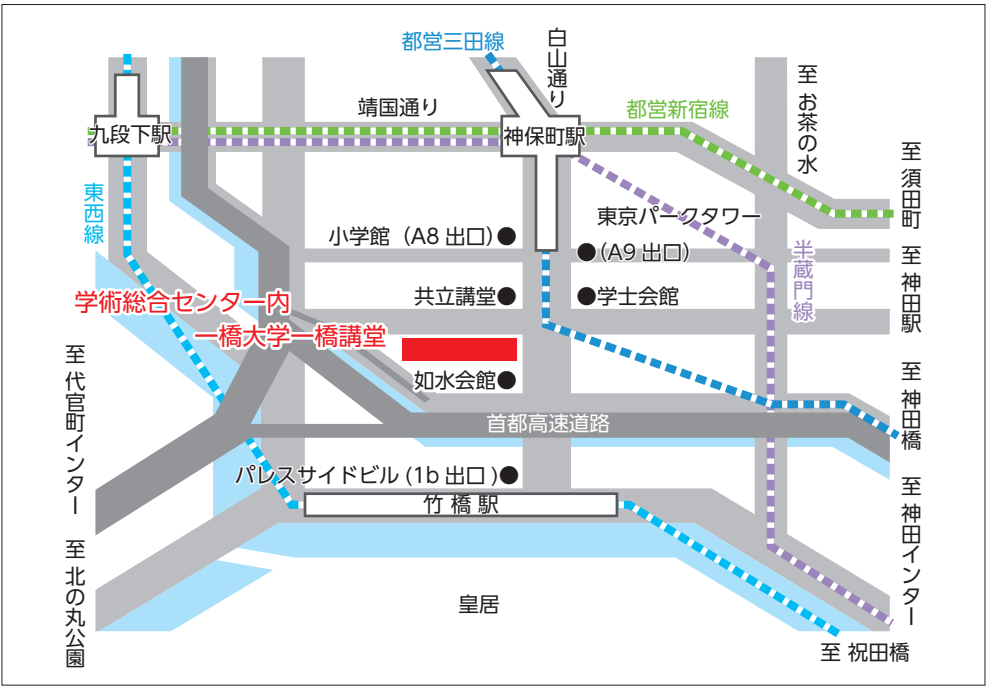
両日とも午前8時45分より、当日登録受付にて

事前登録をされていない方は、当日受付にて登録手続き（参加登録票のご記入、参加費のお支払など）のため、お待ちいただくことがございますので、参加されるプログラムの開始時間を事前にご確認の上、時間に余裕をもって学会場へお越しください。

●学会に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本医療福祉設備協会(HEAJ)内 第55回日本医療福祉設備学会事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座6-13-16 銀座Wallビル 5F
TEL : 03-3812-0257 E-mail : heaj-gakkai55@a-gias.jp



【一橋大学一橋講堂】

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2
学術総合センター内

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線
神保町駅（A8・A9 出口）徒歩4分
東京メトロ東西線
竹橋駅（1b 出口）徒歩4分

後援団体（順不同）

一般社団法人日本健康科学学会、一般社団法人日本自動認識システム協会、公益社団法人空気調和・衛生工学会、一般社団法人建築設備技術者協会、日本薬科機器協会、一般社団法人日本理学療法機器工業会、一般社団法人日本福祉用具・生活支援用具協会、一般社団法人日本医療福祉建築協会、公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会、一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター、公益社団法人日本生体医工学会、一般社団法人日本手術医学会、一般社団法人電気設備学会、公益社団法人全国自治体病院協議会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人日本画像医療システム工業会、公益社団法人東京都看護協会、一般財団法人医療情報システム開発センター、一般社団法人日本環境感染学会、一般社団法人日本医療法人協会、公益社団法人日本医師会、一般社団法人日本医療機器産業連合会、公益社団法人日本診療放射線技師会、一般社団法人日本医療情報学会、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会、公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会、一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会、公益社団法人日本精神科病院協会、一般社団法人全国公私病院連盟、一般社団法人日本医療機器学会、一般社団法人日本病院会、日本医用光学機器工業会、一般社団法人日本医療機器工業会、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本臨床工学技士会

第55回 日本医療福祉設備学会

併設展示：医療福祉設備展 2026

危機を乗り越えるホスピタルエンジニア

2026. 11. 27 [金] - 28 [土]



学会に関する問い合わせ先

第55回日本医療福祉設備学会事務局 一般社団法人 日本医療福祉設備協会(HEAJ)内
〒104-0061 東京都中央区銀座6-13-16 銀座Wallビル 5F
TEL:03-3812-0257 E-mail:heaj-gakkai55@a-gias.jp

